

数列 $\{x_n\}$, $\{y_n\}$ は, すべての項が正で, $\frac{y_n}{x_n} \leq \frac{y_{n+1}}{x_{n+1}}$ の関係を満たしている.
 x_1 から x_n までの和を X_n で, また y_1 から y_n までの和を Y_n で表す. このとき次の問いに答えよ.

(1) $\frac{Y_1}{X_1} \leq \frac{Y_2}{X_2}$ を示せ.

(2) $\frac{Y_n}{X_n} \leq \frac{y_n}{x_n}$ であることを数学的帰納法を用いて証明せよ.

(3) (2) の不等式を使って, $\frac{Y_n}{X_n} \leq \frac{Y_{n+1}}{X_{n+1}}$ であることを証明せよ.

(13 青山学院大 経済 4)

(1) 略

(2) 略

(3) 略

解答は次のページにあります.

【チェック・チェック】

自然数 n に関する不等式を数学的帰納法で証明します. (1) の証明と同じことが (2), (3) でも繰り返されます. (2) を無くして単に「(3) を示せ」となると難問となりますね.

【解答】

与えられた条件は

$$x_k > 0, y_k > 0, \frac{y_k}{x_k} \leq \frac{y_{k+1}}{x_{k+1}} \quad (k \geq 1) \quad \dots\dots \textcircled{1}$$

であり, また, $X_n = \sum_{k=1}^n x_k, Y_n = \sum_{k=1}^n y_k \quad (n \geq 1)$ である.

(1) 右辺と左辺の差をつくると

$$\begin{aligned} \frac{Y_2}{X_2} - \frac{Y_1}{X_1} &= \frac{X_1 Y_2 - X_2 Y_1}{X_1 X_2} && \leftarrow \text{(右辺)} - \text{(左辺)} \geq 0 \\ &= \frac{x_1(y_1 + y_2) - (x_1 + x_2)y_1}{x_1(x_1 + x_2)} && \text{を示す.} \\ &= \frac{x_1 y_2 - x_2 y_1}{x_1(x_1 + x_2)} \\ &= \frac{1}{x_1 + x_2} \left(y_2 - \frac{x_2 y_1}{x_1} \right) && \leftarrow \textcircled{1} \text{が使えるように式変形する.} \\ &= \frac{x_2}{x_1 + x_2} \left(\frac{y_2}{x_2} - \frac{y_1}{x_1} \right) \geq 0 \quad (\because \textcircled{1}) \end{aligned}$$

$$\therefore \frac{Y_1}{X_1} \leq \frac{Y_2}{X_2} \quad \dots\dots \text{(証明終わり)}$$

(2) $\frac{Y_n}{X_n} \leq \frac{y_n}{x_n} \quad \dots\dots (*)$ であることを数学的帰納法を用いて証明する.

(i) $n = 1$ のとき

$$\frac{Y_1}{X_1} = \frac{y_1}{x_1} \text{ であるから, } (*) \text{ は成立する.}$$

(ii) $n = m$ での成立を仮定する.

$$\begin{aligned} &\frac{y_{m+1}}{x_{m+1}} - \frac{Y_{m+1}}{X_{m+1}} \\ &= \frac{y_{m+1}}{x_{m+1}} - \frac{Y_m + y_{m+1}}{X_m + x_{m+1}} \\ &= \frac{y_{m+1}(X_m + x_{m+1}) - x_{m+1}(Y_m + y_{m+1})}{x_{m+1}(X_m + x_{m+1})} \\ &= \frac{y_{m+1}X_m - x_{m+1}Y_m}{x_{m+1}(X_m + x_{m+1})} \\ &= \frac{1}{X_m + x_{m+1}} \left(\frac{y_{m+1}X_m}{x_{m+1}} - Y_{m+1} \right) \\ &= \frac{X_m}{X_m + x_{m+1}} \left(\frac{y_{m+1}}{x_{m+1}} - \frac{Y_m}{X_m} \right) && \leftarrow \text{(1) と同じ変形をする.} \\ &\geq \frac{X_m}{X_m + x_{m+1}} \left(\frac{y_{m+1}}{x_{m+1}} - \frac{y_m}{x_m} \right) \quad (\because \text{帰納法の仮定}) \\ &\geq 0 \quad (\because \textcircled{1}) \end{aligned}$$

したがって, $n = m$ のときも $(*)$ は成立する.

(i), (ii) より, $(*)$ はすべての自然数 n について成立する. ← (i), (ii) がセットになって帰納法が機能する.
…… (証明終わり)

(3) 右辺と左辺の差をつくると

$$\begin{aligned}\frac{Y_{n+1}}{X_{n+1}} - \frac{Y_n}{X_n} &= \frac{Y_n + y_{n+1}}{X_n + x_{n+1}} - \frac{Y_n}{X_n} \\ &= \frac{X_n(Y_n + y_{n+1}) - Y_n(X_n + x_{n+1})}{X_n(X_n + x_{n+1})} \\ &= \frac{X_n y_{n+1} - Y_n x_{n+1}}{X_n(X_n + x_{n+1})} \\ &= \frac{1}{X_n + x_{n+1}} \left(y_{n+1} - \frac{Y_n x_{n+1}}{X_n} \right) \\ &= \frac{x_{n+1}}{X_n + x_{n+1}} \left(\frac{y_{n+1}}{x_{n+1}} - \frac{Y_n}{X_n} \right) \\ &\geq \frac{x_{n+1}}{X_n + x_{n+1}} \left(\frac{y_n}{x_n} - \frac{Y_n}{X_n} \right) \quad (\because \textcircled{1}) \\ &\geq 0 \quad (\because \textcircled{2})\end{aligned}$$

← (1) と同じ変形をする.

$$\therefore \frac{Y_n}{X_n} \leq \frac{Y_{n+1}}{X_{n+1}} \quad (n = 1, 2, \dots) \quad \dots\dots (\text{証明終わり})$$